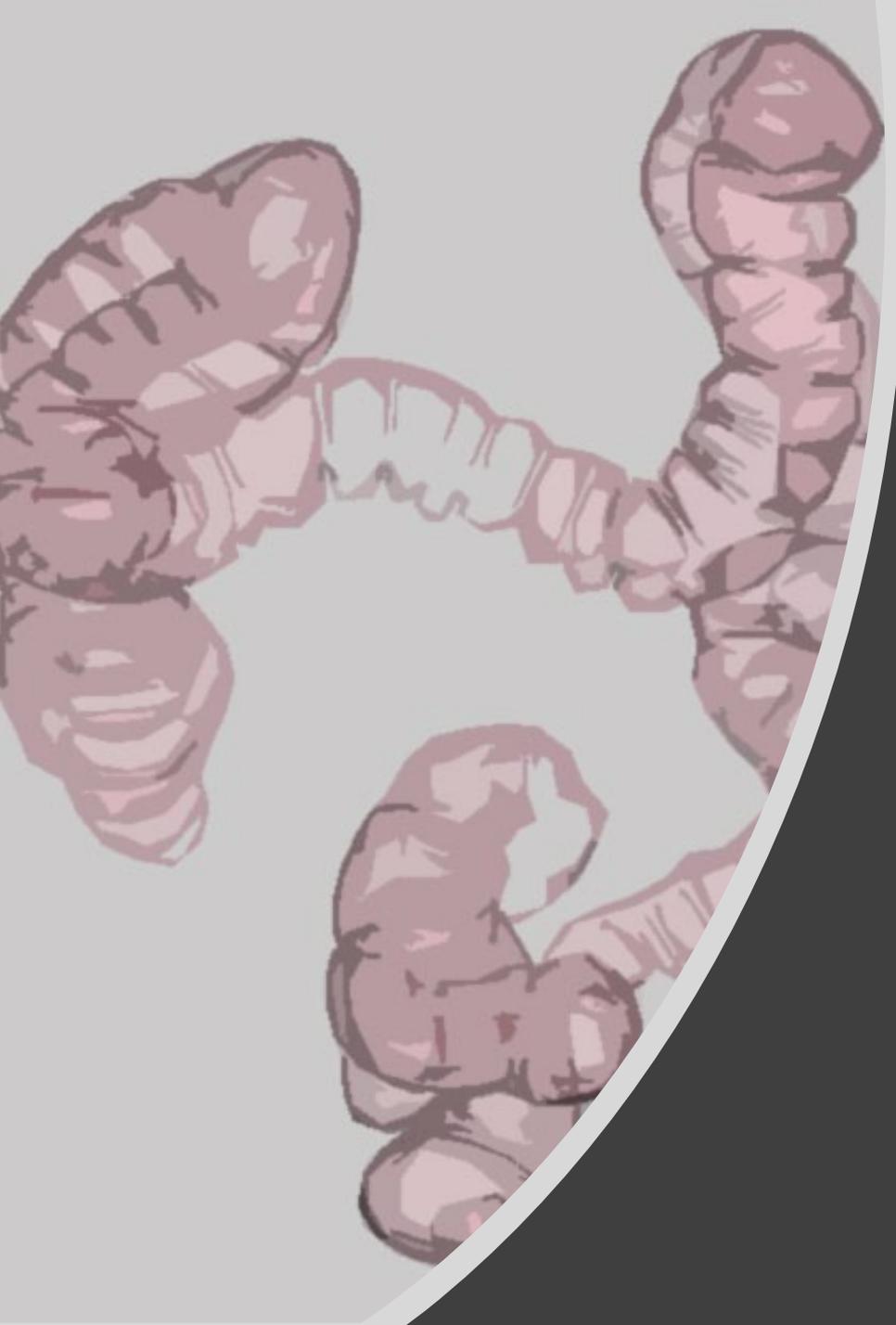


CTCメルマガ vol.34
2023.10.20

症例提示 古今東西
(天神クリニック)

Presented by Daisuke Tsurumaru
Radiology Dept. Kyushu Univ.





医療法人親愛 天神クリニック

MEDICAL CORPORATION SHIN-AI TENJIN CLINIC

<https://www.tenjin-c.jp/tenjin/>

私が大腸CTを受けた施設です！
(CTCメルマガ Vol.6参照)

決戦の午後、僕はCT寝台の上で左側の壁を向いていた。

「はい、お尻の力抜いて！」

無意識に力を入れていたようだ。看護師さんが優しく管を入れてくれた。

腹部が少しずつ張ってくるのが分かった。
思ったほど、苦しくはない。

寝台が動いた。
うつ伏せから、あおむけ。
撮影はあっという間だった。

そして、
次は診断医として、
自分の腸と向き合う時間が近づいていた。

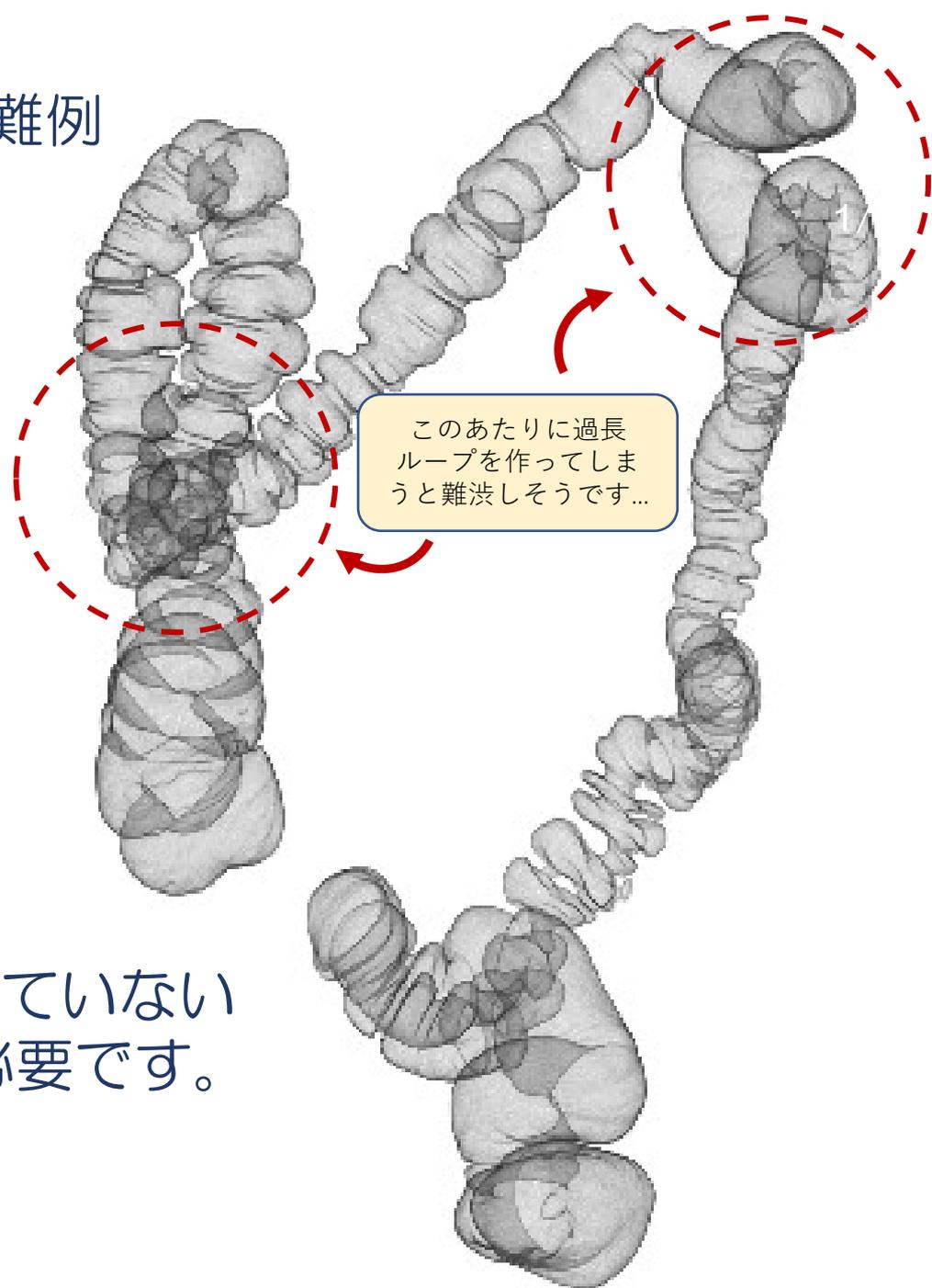


今回は、天神クリニックからの大腸CT症例です！

80歳代男性・内視鏡挿入困難例

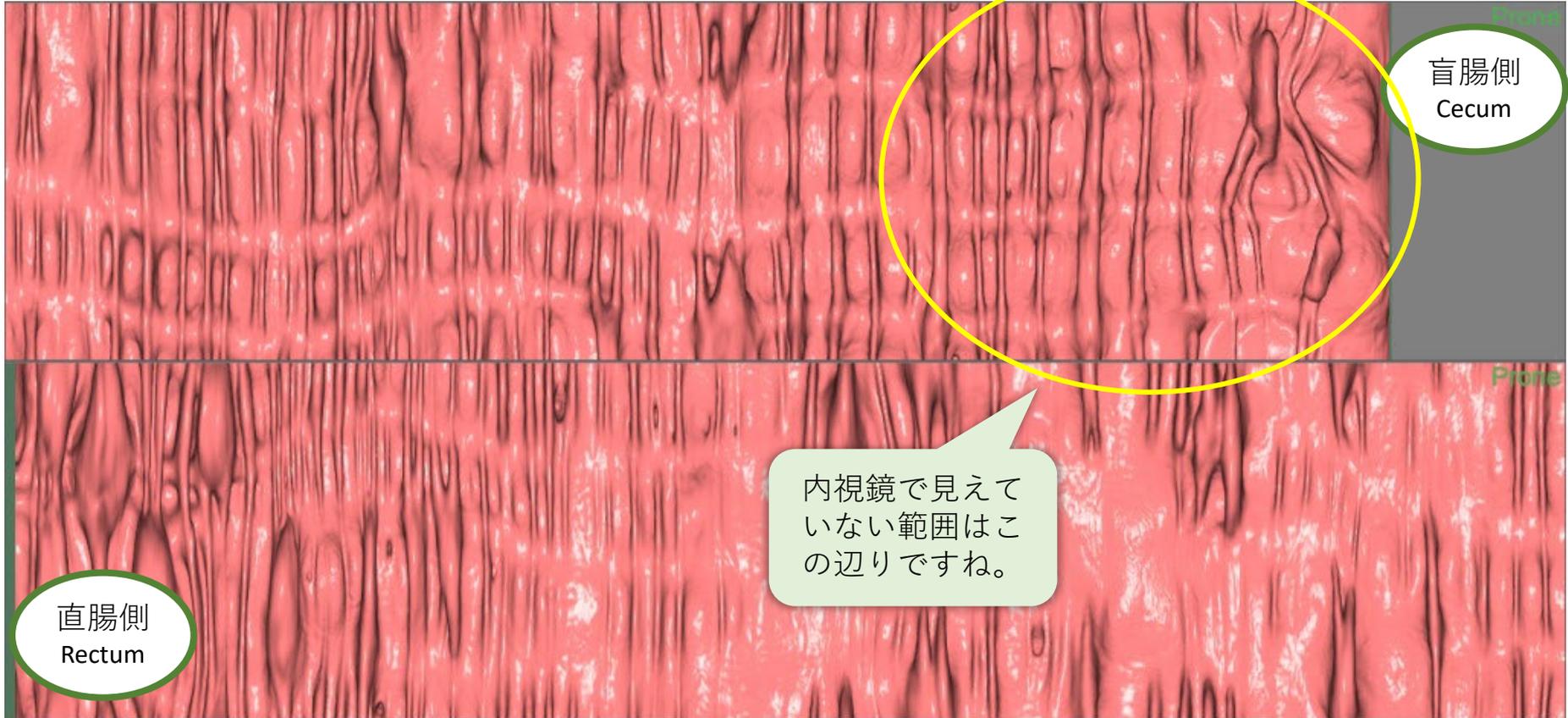
スクリーニングの大腸内視鏡で、挿入困難のため上行結腸途中までの観察までとなった。

80 y.o. male after incomplete colonoscopy referred to CT colonography

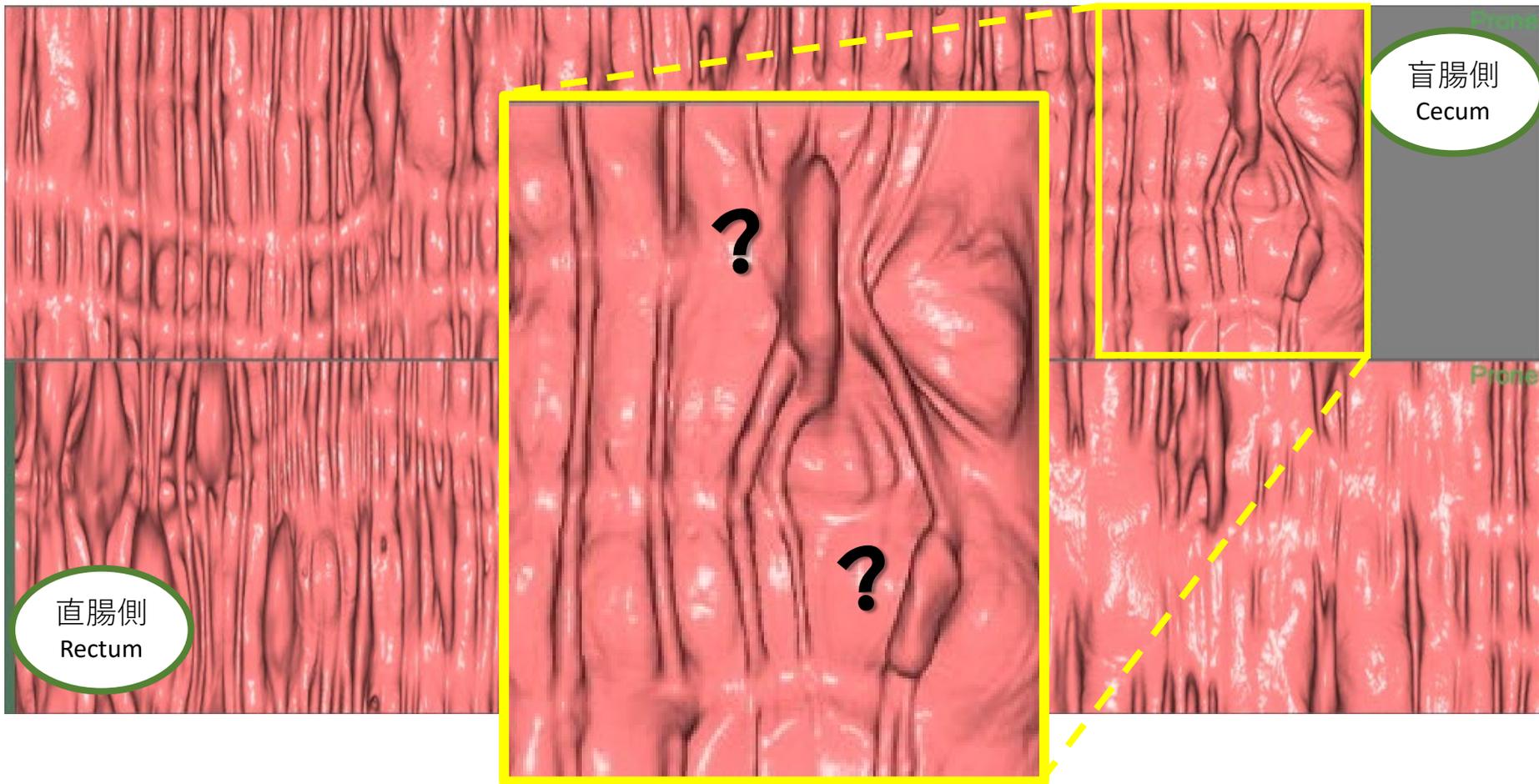


上行結腸～盲腸が観察できていないため、大腸CTでの評価が必要です。

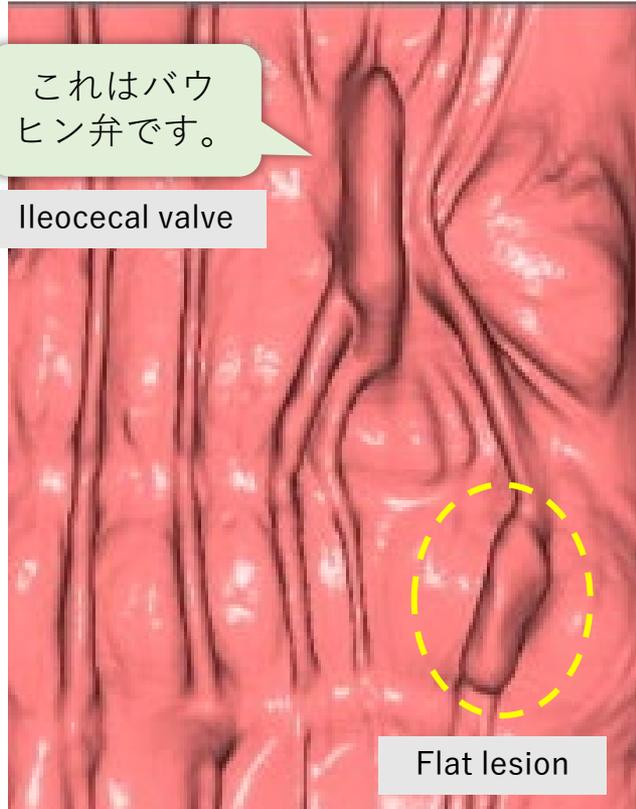
今回は、仮想展開像で見てみましょう。
(Virtual gross pathology)



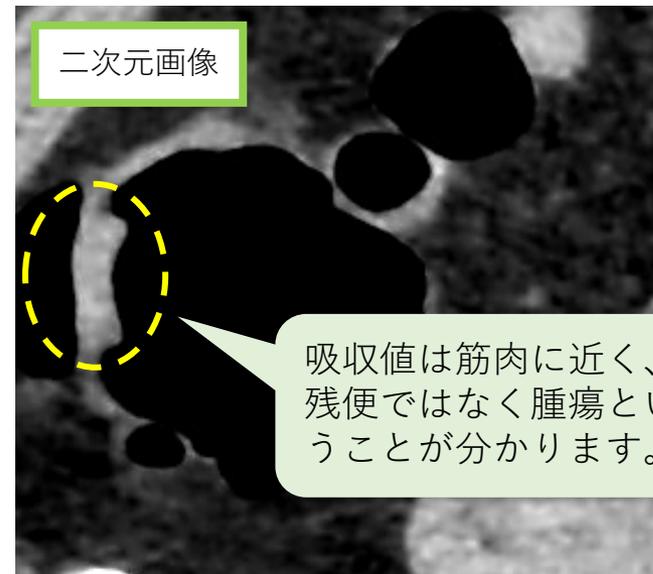
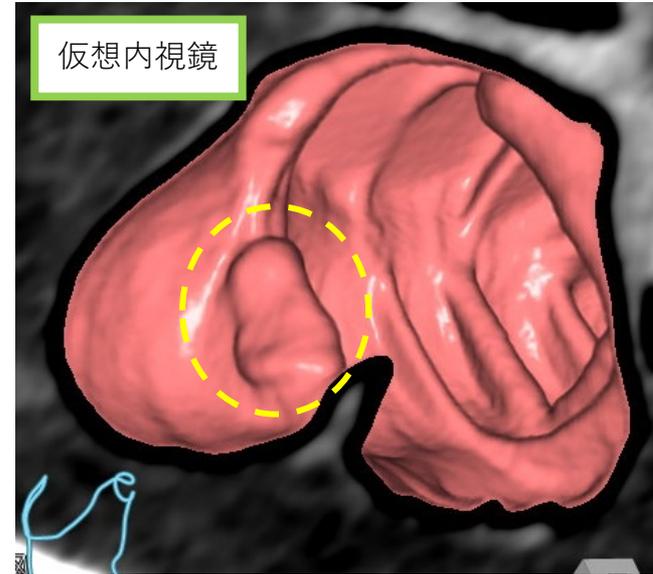
おや？
異常らしきものが二つ？



盲腸のバウヒン弁対側に丈の低い隆起があります！

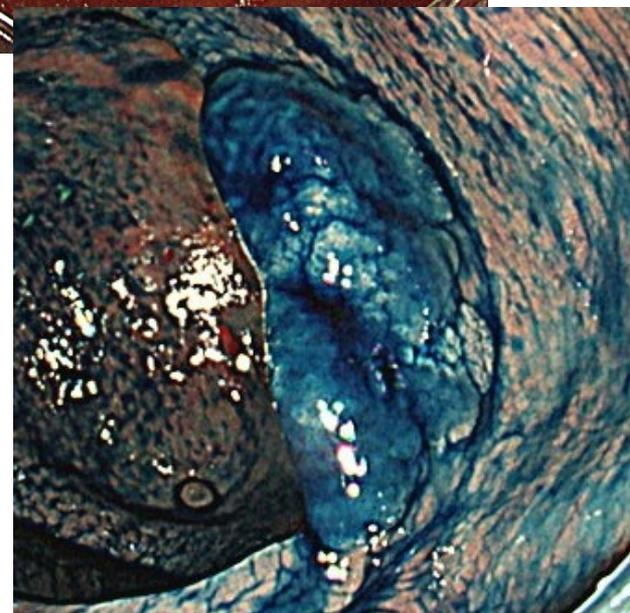
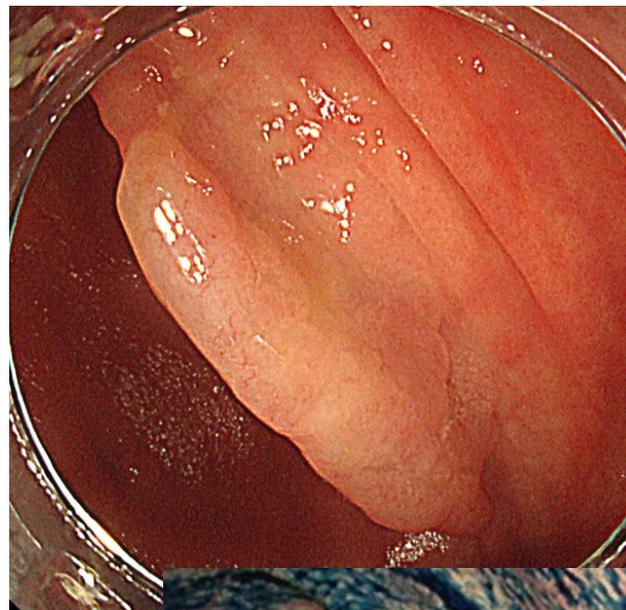


LST（側方発育型腫瘍）などの平坦型病変が疑われます。



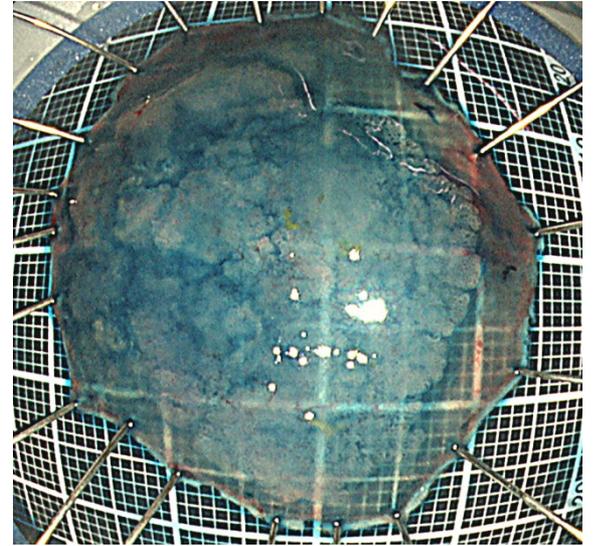
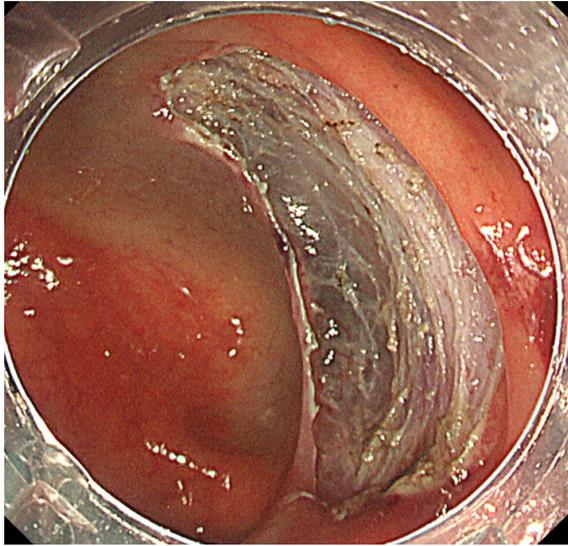
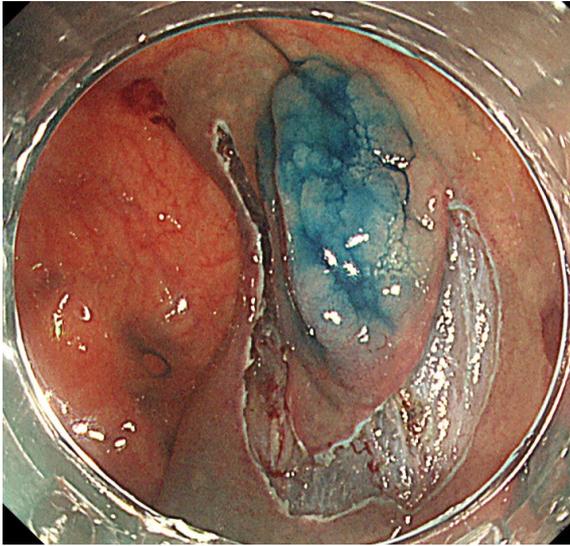
再度、大腸内視鏡が試みられ、
盲腸の病変が確認されました！

colonoscopy retried



仮想内視鏡と全く
同じ形態ですね！

内視鏡治療（ESD）が施行されました。



病理結果は、鋸歯状病変（SSA/P）でした。

大腸鋸歯状病変 (Serrated lesion) とは？

鋸歯状構造を有する腺管で構成される病変の総称

大腸鋸歯状病変の分類	
WHO 2010	WHO 2019 (現在)
1. Hyperplastic polyp	1. Hyperplastic polyp
2. Sessile serrated adenoma/polyp (SSA/P)	2. Sessile serrated lesion ← 今回の症例です
3. Traditional serrated adenoma	3. Traditional serrated adenoma
4. SSA/P with cytological dysplasia	4. SSL with dysplasia
	5. Unclassified serrated adenoma

Sessile serrated lesionの特徴

- 右側結腸（盲腸・上行結腸・横行結腸）に多い
- 表面平坦型が多い
- 癌化との関連！

やや複雑で難しいですが、重要です。

- Right-sided colon
- Flat type
- Malignant potential

大腸CT読影の際には、右側結腸の平たい病変に注意しましょう！